

申請日 平成30年7月31日

「はなやか KANSAI 魅力アップアワード」事務局 御中

団体名 NPO 法人〇〇〇〇インターナショナル
フレンドリー
所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇
代表者役職・氏名 理事長 〇〇〇〇

第3回はなやか KANSAI 魅力アップアワード応募シート

第3回「はなやか KANSAI 魅力アップアワード」について、下記のとおり応募します。

1. 基本情報（平成30年7月現在）

団体名	NPO 法人 〇〇〇〇インターナショナルフレンドリー		
代表者名	〇〇〇〇 （役職）理事長		
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇		
設立年月日	平成 12 年 7 月 10 日	スタッフ数	8 人 （会員数 120 人）
業 種	—	HP/URL	http:// 〇〇〇〇.org/
担当者名	△△△△ （所属・役職）広報担当		
電話番号	(〇〇) 〇〇-〇〇〇〇	E-mail	〇〇〇〇@〇〇〇〇.or.jp
応募事業での過去の受賞歴	〇〇主催「〇〇NPOアワード2012」優秀賞を受賞		

2. 事業・活動の名称

事業・活動の名称	地域と在住外国人との協働による国際交流支援事業	
事業・活動のテーマ・分野	☐ 訪日観光客の取込みに係る事業・活動 1 観光情報の発信・プロモーション 2 観光商品・サービスの造成 3 観光地づくりへの体制整備 4 観光人材の確保・育成	☒ 在住外国人の居住・生活サポートに資する事業・活動 ① きめ細かな生活サポート 2 コミュニティ・交流 3 学び、活躍できる環境づくり 4 ビジネスのしやすい環境整備

3. 事業・活動の展開状況

①背景と経緯	※事業・活動の目的と背景、取組みに至った経緯についてご記入ください。 ・NPO 法人〇〇〇〇インターナショナルフレンドリーは、平成 7 年 1 月に発生した「阪神・淡路大震災」を契機に、外国での生活経験のある世話好きのお母さんを中心に、留学生のホームステイ・ホームビジットの受け入れや外国人在住者への通訳支援など行なってきたボランティアグループ「〇〇〇絆の会」を前身としています。 ・活動をスタートしてから 5 年目、帰国した留学生との海外ネットワークによる国際交流・協力活動などの活動範囲も広がり、若い世代をはじめ会員も増えてきたことから、平成 12 年 7 月には、NPO 法人格を取得し、さらに積極的に活動しています。 ・「日本の言葉や習慣がよくわからなく、1 日中家に閉じこもりがち」、「気軽にくつろげる居場所が欲しい」といった在住外国人主婦が多いことから、料理が得意な外国人主婦 5 人が中心となり、「ご自慢料理を学び・楽しむ会」を行っていました。 ・やさしい日本語でコミュニケーションを重ねながら、月 1 回から週 1 回と開催頻度を増やして活動を行っていましたが、次第に参加者が増えていき、集まった外国人と日本人が交流できる場として「コミュニティカフェ」を創ろうと考えていました。 ・そのような折に、地元〇〇〇商店街の空き店舗を無償で貸与頂くこととなり、地域に暮らす外国人女性によるご自慢料理を楽しむ、国際交流スペースとして、平成 22 年 4 月に「コミュニティカフェ」がスタートしました。 ・「コミュニティカフェ」は、ワンデイシェフ・システムで、現在、15 カ国 35 名が、日替りランチやカフェで各国のご自慢料理を提供しています。 ・韓国、台湾、ロシア、スペイン、タイ、ベトナムなどメンバーのご自慢料理と合わせて、音楽やサロンなど幅広い文化を体験できるスペースとして、多くの外国人や地域の方々に利用されています。
②事業・活動の内容	※事業・活動の内容をご記入ください。 ・「コミュニティカフェ」では、主に以下の活動を行っています。 ・地域に暮らす外国人女性によるご自慢料理の提供（毎日） （世界の日替わりランチを楽しむ（毎日 11:30～13:30） ・世界の民族音楽を聴く夕べ（第 3 金曜日） ・サロン・セミナー活動（第 1・第 4 金曜日） 「異文化間コミュニケーション」、「国際結婚が上手いく秘訣」、「日本のマナー」、「ハラスメント」などをテーマとしたサロン・セミナー

	ーの開催（週１回） ・日常生活の困りごと相談 ○取組の実施期間（平成２２年４月～現在）
③事業・活動の特徴・アピールポイント	※事業・活動の工夫や独自性などの特徴やアピールポイントをご記入ください。 ・在住外国人からの相談で多いのが、言語の問題です。役所・学校の手続きや病院への付き添いなどには、１回〇〇〇円で通訳を派遣しており、言語も８カ国語対応が可能です。 ・「コミュニティカフェ」は、地域に暮らす外国人女性によるご自慢料理を楽しみながら交流するユニークなカフェレストランで、外国人女性と日本人女性が一緒に活動しています。 ・母国の家庭料理の提供のほか、月１回開催される近隣の大学や地域のサークルによる「民族音楽の夕べ」は、いつも盛会で、多くの地域住民や在住外国人が集い、交流を楽しんでいます。 ・キッズスペースを併設しており、多様な国籍をもつ子育て中のお母さん、市民ボランティアのお母さんが、子供と一緒に参加でき、子供たち同士も仲良く交流しています。
④実施・運営体制	※事業・活動の実施・運営体制をご記入ください。また、関係者・関係機関、地域住民との連携・協力などの関係性についてもご記入ください。 ・当初は、海外経験のあるお母さんの留学生や在住外国人の身近な生活に密着した生活支援ボランティアとして活動してきましたが、メンバーの増加とともに、活動範囲が広がり、「困りごと相談・通訳支援活動」、「ホームステイ・ホームビジット活動」、「国際交流・協力活動」、そして、「コミュニティカフェの運営」を行っています。 ・それぞれの活動に当たっては、多くの市民ボランティアや〇〇大学等の参加・協力により、活発で楽しい活動となっています。 ・また、〇〇市や〇〇大学等からの委託事業による国際交流事業や生活相談事業なども行っています。 ・助成金等に頼らない自立した事業運営で、メンバーの自由な創意工夫を活かしながら、活動を展開しています。

④実施・運営体制	実施・運営体制 <pre> graph TD A["〇〇〇市 〇〇市国際交流協会"] <--> 連携・協力 B["NPO 法人 〇〇〇インターナショナルフレンドリー"] C["市民ボランティア 〇〇大学 地域のサークル"] --> B B --- D["困りごと相談 ・通訳支援活動"] B --- E["ホームステイ ・ホームビジット活動"] B --- F["国際交流・協力活動"] B --- G["コミュニティカフェ の運営"] C -- 運営協力 --> G </pre>
⑤事業・活動の成果	※これまでの利用状況や今後の利用見込み、取組み事業・活動がもたらす地域への波及効果など、事業・活動の成果についてご記入ください。 ・開店当初は、外国人を含めて地域の方々の利用でしたが、口コミを通じて、沿線に住む留学生や定住外国人の参加が増えています。特に、「世界の民族音楽を聴く夕べ」などの交流イベントは、満席となっています。 ・「コミュニティカフェ」の活動は、地元〇〇〇商店街へのイベントへの参画をはじめ、商店街の明るさを取り戻すことに一役買っているようです。 ・また、昨年には、好評だったタイのご自慢料理を提供していたグループが、近隣の空き店舗にお店をオープンしました。店舗経営のインキュベータとしても機能しており、商店街の空店舗対策にも貢献しています。 ※利用者（外国人）からの声をお聞きの場合、感想の主な内容をご記入ください。 ・「日本の言葉や習慣がわからず、家に閉じこもりがちであったが、ここに来ることで日本の生活にも慣れ親しむようになった」、「地域の方々との交流により、日本での生活をエンジョイしている」、「来日間もないころ、子供が熱を出して困っていた時に、病院への案内や通訳を頂き、感謝している」などの声をいただいています。 ・また、在住外国人メンバーも含め、メンバーそれぞれの得意とするところや関心事を持ち寄り、学び楽しんだり、悩みや困りごとを支援したり、助け合うことで、日常生活の拠りどころとなっています。

	※成果に係る数値情報をご記入ください。 例：外国人観光客／国内観光客別の利用数（訪日観光客の取込みに係る事業・活動の場合）、相談件数、イベント等の集客数、サイト等へのアクセス数 など ・「コミュニティカフェ」利用者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">来店者数</th> <th colspan="2">イベント 開催件数</th> <th rowspan="2">困りごと 相談件数</th> </tr> <tr> <th>サロン・ セミナー</th> <th>世界の民族音 楽を聴く夕べ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成 22 年度</td><td>12,250 人</td><td>12</td><td>12</td><td>42</td></tr> <tr><td>平成 23 年度</td><td>11,800 人</td><td>12</td><td>12</td><td>38</td></tr> <tr><td>平成 24 年度</td><td>12,280 人</td><td>12</td><td>12</td><td>43</td></tr> <tr><td>平成 25 年度</td><td>13,000 人</td><td>24</td><td>12</td><td>40</td></tr> <tr><td>平成 26 年度</td><td>14,800 人</td><td>24</td><td>12</td><td>38</td></tr> <tr><td>平成 27 年度</td><td>16,000 人</td><td>24</td><td>12</td><td>32</td></tr> <tr><td>平成 28 年度</td><td>17,500 人</td><td>26</td><td>12</td><td>40</td></tr> <tr><td>平成 29 年度</td><td>19,200 人</td><td>26</td><td>12</td><td>43</td></tr> </tbody> </table> ※マスコミ等の取材、他地域からの視察や研修等の受け入れがありましたら、取材先と件数、受け入れ先と人数等をご記入ください。 ・〇〇新聞（平成 25 年 3 月 20 日付） ・〇〇放送の取材・放映（平成 26 年 7 月 15 日） ・△△新聞（平成 28 年 5 月 10 日付）						来店者数	イベント 開催件数		困りごと 相談件数	サロン・ セミナー	世界の民族音 楽を聴く夕べ	平成 22 年度	12,250 人	12	12	42	平成 23 年度	11,800 人	12	12	38	平成 24 年度	12,280 人	12	12	43	平成 25 年度	13,000 人	24	12	40	平成 26 年度	14,800 人	24	12	38	平成 27 年度	16,000 人	24	12	32	平成 28 年度	17,500 人	26	12	40	平成 29 年度	19,200 人	26	12	43
		来店者数	イベント 開催件数		困りごと 相談件数																																															
			サロン・ セミナー	世界の民族音 楽を聴く夕べ																																																
	平成 22 年度	12,250 人	12	12	42																																															
	平成 23 年度	11,800 人	12	12	38																																															
	平成 24 年度	12,280 人	12	12	43																																															
	平成 25 年度	13,000 人	24	12	40																																															
	平成 26 年度	14,800 人	24	12	38																																															
	平成 27 年度	16,000 人	24	12	32																																															
	平成 28 年度	17,500 人	26	12	40																																															
	平成 29 年度	19,200 人	26	12	43																																															

4. 取組上の課題と今後の展開

取組上の課題及び 今後の展開	※取組みを行う上で直面する課題がございましたらご記入ください。また、事業の今後の展開についてご記入ください。
	- 今後、事業を継続・拡充していくためには、人材の育成が急務となっています。そのためにも、現在は整理されていない人材育成マニュアルの作成が必要です。また、新たな雇用を創出するためには、利用者の拡大や企業等との協働が必要であると考えています。 - 当団体の活動は、国際交流の場として、また、地域に居住する留学生や外国人の日常生活の拠りどころに資していますが、近年では、遠方からの利用も頂いています。 - 利用者にとっては、居住地に当施設のような空間が存在することが望まれることから、今後、他地域でも活動を展開をしていければと考えています。